



みくも

No. 11

令和8年(2026年)3月2日

湖南省立三雲小学校

TEL 72-0025 児童数529名

校長 鈴木 朋美

成長を実感し次のスタートへ

3月を迎え、少し暖かさを感じる日も増えてきました。三雲小学校の校庭に植えられた桜の木も、開花の準備を始め、春がもうそこまで近づいてきているようです。

早いもので4月からの1年が終わろうとしています。子どもたちは、今の学年のまとめの時期になり、今の学年で身に付けるべきことを再確認したり、不十分なところを補ったりしながら、残りの日々を大切に過ごしているところです。また、この時期を迎え、今の学年のまとめはもちろんのこと、次の学年を意識した取組や行事も行われています。

2月26日(木)に行われた「6年生を送る会」では、次の三雲小学校のリーダーとなる5年生が、下学年を引っ張って全体的な準備を進め、当日の会の運営を行い、全校で6年生にこれまでの感謝の気持ちを伝えました。この行事をとおして、特に5年生はこれから最高学年になるんだという意識をさらに高め、1年生から4年生の子どもたちも、学年で一つの出し物をつくりあげ、達成感を感じたことでしょう。

そして、卒業を控えた6年生は、2月13日(金)に甲西中学校の体験入学に参加しました。生徒会の先輩から中学校生活について話を聞き、自分が選んだ教科の授業を体験して、4月から始まる中学校生活の見通しをもつことができました。中学校への入学を楽しみにしながら、小学校で過ごす残り僅かな日々を充実させ、3月17日(火)の卒業式では立派な姿を見せてくれると思っています。

この1年で子どもたちは多くのことを学び、たくさんを経験し、悔しさや喜び、達成感を感じながら、大きく成長しました。どの子も、今年度の学校生活の締めくくりをしっかりと行い、1年間の自分の成長を実感しながら自信をもって次の学年へと進んでほしいと願っています。

子どもたちが笑顔で学校生活を送り、このように大きく成長できたのも、保護者の皆様をはじめ地域の皆様が温かいまなざしで見守り、支えてくださったおかげです。皆様には、4月から本当に数多くの場面でご理解とご協力、ご支援をいただいたことに心より感謝申し上げます。

これからも子どもたちの健やかな成長のため、教職員一同、力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様には引き続きご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【6年生 甲西中学校体験入学】



【6年生を送る会】



【1年生】
6年生メダルあげます

【2年生】
時をもどそう
～6年間の思い出～



【3年生】
6年生っていいね!

【4年生】
小学4年生より
かしこいの?



【5年生】
三雲レンジャー 桜
SAKURA～6年生
を卒業させる編～

2年生校外学習～琵琶湖博物館見学・草津線乗車体験～

当初12月2日(火)に行われる予定で延期になっていた2年生の校外学習が、2月5日(木)に行われました。午前中、琵琶湖博物館を見学しました。班ごとに展示を見て回りました。班の友だちと話し合いながら広い館内を回った後、時間を守って集合することができました。また、帰りは草津駅から甲西駅まで電車に乗る体験をしました。自分で切符を買い、その切符やICカード乗車券を使って改札を通る子どもたちの表情から緊張感が伺えましたが、切符を買い終わったり、改札を通り過ぎたりした子どもたちからは「できた」という喜びの声が聞かれました。2年生の子どもたちにとって、たくさんの新しい発見や経験ができた充実した一日となりました。



地域学校協働活動推進事業等にかかる功労者感謝状贈呈

2月17日(火)、サンライフ甲西で、「令和7年度『地域とともに子どもを育てる湖南市教育』に係る合同研修会」が行われ、その中で地域学校協働活動推進事業等にかかる功労者表彰がありました。三雲小学校からは、北川久雄様と宮澤貴子様へ感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

宮澤貴子様は、平成25年度より朝の読み語りボランティアとして、子どもを本の世界に引き込むような工夫をしながら様々な本の読み語りを行ってくださっています。この活動をとおして、子どもたちが本に親しみきっかけづくりに大いにご尽力いただいています。

北川久雄様は、平成30年度より通学見守りボランティアとして、登下校時の子どもたちの安全確保に大きく貢献されています。令和3年度からは環境ボランティアとして草刈り等を行い、学校の環境整備にもご尽力いただいています。また近年は学校行事支援や子どもたちの様々な学習支援も継続して行っていただいています。

日頃からお二人をはじめ、本当に地域の多くの方々にご支援いただいておりますこと、ありがたく思っております。本校の教育活動への様々なご支援に心より感謝申し上げます。



さんさん教室～親子でパン作り～

2月15日(日)に柑子袋まちづくりセンターで、今年度最後の「さんさん教室」が行われました。今回は、前後半それぞれ16組の親子が、三雲学区まちづくり協議会で考案された「にんにんパン」という揚げパンを作りました。パン生地や、パンの中に入れるにんじん、ごぼう、小松菜の下準備は事前にボランティアの方がしておいてくださったので、当日はスムーズに作業が進みました。試食は持ち帰ってからになりましたが、こんがり揚がったパンを手にとり笑顔で帰っていかれました。お手伝いして下さった三雲学区まちづくり協議会やボランティアの皆様、ありがとうございました。



子どもたちの主体的な行動で学校生活を楽しく

本校では、子どもたちの学校生活をよりよくしたい、楽しくしたいという思いから生まれる主体的な行動を大切にしたいと考え、教員は、子どもたちが自分たちの力で実現できるよう、応援しサポートしています。これまでも、学校を美しくしたいという気持ちから、自主的に運動場の草抜きをする子どもや、環境委員会から呼びかけられた校庭の落ち葉拾いについて紹介してきました。

この2月には、学校生活を楽しくしたいという思いから、子どもたちが企画、準備をし実現させたイベント等がありました。2年生の子どもたちが呼びかけて行われたなわとび大会、図書委員会による低学年の子どもたちへの本の読み語り、運営委員会による団別対抗借り物競走です。これからも学年に関係なく、子どもたちがよりよい学校生活のためにやりたいと考えたことを実現させ、達成感を味わった子どもたちがまた自主的に行動していけるように、後押ししていきたいと思えます。

【2年生企画のなわとび大会】

【図書委員会の読み語り】

【運営委員会主催の借り物競走】

